

# ヤマグワ

【 *Morus australis* 】

科名 クワ科

属名 クワ属

## 薬効・用途

コルク層を除去した根皮（桑白皮 ソウハクヒ）は、止咳・利水・降圧・利尿の効果がある。葉は、かつては蚕の飼料として重要だったが、近年は糖尿病予防に注目されている。デオキシノジリマイシンからミグリトールが開発された。五虎湯、清肺湯などの漢方方剤に配合される。



・花期：4～5月

## 備考

落葉低木～高木。北海道～九州、朝鮮・カラフトの丘陵地や低山に多く自生する。クワの語源は「食葉（くうは）」、或いは「蚕葉（こは）」に由来するとの2説があるようです。雌雄異株、まれに同株。